

北上市では約5万人の方が働いており、その中には女性も県外から来た人も育児や介護をする人などがいて多様なライフスタイルを送っています。

この「なりわい事例集」では、

働く人の多様な視点から見た企業の魅力や働く人が輝く職場づくり
などについてインタビューしています。



なりわい事例集 vol.12

ハイプラ化成株式会社

言葉の壁を超える“つなぐ力”

—コミュニケーションで築く信頼関係—

1979年の設立以来、自動車用内外装パネルから遊具まで多様なFRP（強化プラスチック）製品を手づくりするものづくり集団です。宮城県にある関連会社と連携しながら、高品質なERP製品の設計・開発から試作・量産まで、お客さまの多様なニーズにトータルでお応えしています。

<https://www.haipura.co.jp/>

所在地：岩手県北上市村崎野 8 地割 92 番地 5

言葉の壁を超える“つなぐ力”

－ コミュニケーションで築く信頼関係 －

#FRP（強化プラスチック）製品

#女性の外国人技能実習生

#明るくなった職場の雰囲気

#一人ひとりに合わせて仲良くなる

#日本語も教えていこう

#日本語の習得

#FRP成形技能士1級



さとう わかな

佐藤 若菜(29)

勤続5年/成形・型整備作業/

若菜さん 最初は派遣社員として入ったのですが、ものづくりに興味があったのと、家から会社が近かったのもあってハイプラ化成株式会社で働いてみたいと思いました。自分は細かい作業が好きで、そうした作業に加えていろいろなものをつくれるので、「社員にならないか」と誘われたときはうれしかったです。

照井課長 若菜さんが担当しているのは「型から製品を抜く」という技術のいる仕事です。また、我々の仕事は手作業で成形用の型に材料を積層させて、さまざまなFRP（強化プラスチック）製品をつくっていくのですが、その基となる型の整備も大事な作業です。そこで手を抜いてしまうと製品全部に影響が出てしまうので、すごく大事な部分を若菜さんには担当してもらっています。

若菜さん 自分なりのやり方で工夫して技術を磨いていくことで成長を実感できるところが会社の魅力だと思います。

照井課長 若菜さんは仕事が速いんですよ。自分で工夫して作業しているのが見えてもよくわかります。そこが素晴らしいのですが、ときどき作業が粗くなる（笑）

弊社は宮城県の関連会社とお互いが連携することで設計・開発・デザインから試作・量産まで自社で行える環境が整っています。そのメリットを活かして、現在は自社オリジナルのFRP製品の開発を進めています。

もともと自動車関連の内外装パネルを中心とした経験と実績があるので、ノウハウも活かして新しいことにも自社でチャレンジできるところが弊社の強みだと思います。

上司の
ともき
てるい
照井 智毅課長さん
にも一緒に
お話聞きました！



照井課長 弊社ではベトナムから来た女性4人が外国人技能実習生として働いていますが、日本語の習得に苦労していて、会社としても彼女たちとのコミュニケーションには苦労していました。

若菜さん ゆっくりでもいいから「日本語も教えていこう」と一緒に働いていくうちに仲良くなって今は楽しく働いています。

照井課長 若菜さんはベトナムの子たちとも積極的にコミュニケーションを取ってくれています。現在では彼女たちも若菜さんを頼りに仕事の悩みはもちろん女性特有の悩みなども相談していて、会社への要望も若菜さんを通して教えてもらえるので、以前よりも細かく対応ができるようになりました。

若菜さん 外国人も日本人も一人ひとり性格が違うので「外国人だから」という対応ではなく、一人ひとりに合わせて、その人と仲良くなろうとするのがいいのかなと思います。



グエン ティ ハー(37)

勤続2年/成形作業/
ベトナム出身

ハーさん お金を稼いで、家族に仕送りしたいので日本で働きたいと思いました。

照井課長 給料のほとんどを仕送りしているみたいですね。家族をラクさせたいと思って働いていますね。

ハーさん 仕事は大変じゃないです。でも、私は日本語が上手じゃないので、日本人の人と話すのがちょっと大変(笑) みなさんと話していて、私はちょっとわかる。でも、上手に話せない(笑)

照井課長 そうだね(笑) 例えば仕事でこちらから意見を言ったときも、恐らく彼女はこちらが言っている意味はわかっているけど、それに対して自分の意見を言えないんですね。そんなときに間に入ってくれるのが若菜さんで、彼女たちの意見も一生懸命伝えようとしてくれるので助かっています。

ハーさん 仕事は楽しい(笑) 2年働いて、もっと働きたいです。

照井課長 外国人技能実習生は通常3年で終わりなんですけども、彼女も「もっとここで働きたい」と言ってくれているので会社としても4年目以降も働いてもらえるように動いています。そうなったら、給料もアップしようと考えています。





ハーさん 仕事はキレイにしたいです。
照井課長 作業はすべて人の手で行うので、表面だけでなく裏面までキレイに仕事しようと意識しないと人によって仕上がりにも差がでます。そういうのはハーさんもわかっているので、「キレイに」というのは本人も意識してやってくれています。

ハーさん 日本のお菓子、おいしい(笑) あと、冬が大変。寒いです(笑)

若菜さん 雪が降ると自転車も乗れなくなるもんね。

ハーさん はい。最初、雪はキレイだった。だけど、もういらない(笑) あと、日本の料理が好きです。日本のスーパーに行くのも楽しい(笑)他の3人も「楽しい」と言っています。日本人、やさしい(笑)

照井課長 特に「若菜が」でしょ(笑)

ハーさん はい(笑)

若菜さん 会社では女性が増えていますが、まだまだ男性の方が多いです。でも、職場の雰囲気も話しやすいので、意見も自由に言えます。そういう部分で女性も働きやすく感じて、ものづくりが好きな女性は定着するのだと思います。



照井課長 女性が増えたことで職場の雰囲気が明るくなったというか、やわらかくなったというか、それがまず大きな変化ですね。女性は細かいところにも気を配ってくれて、手先も器用ですし、そういうのが製品にも出ているように感じますね。ハーさんも2年間経験を積んで周りが見えているので、他の人がやっていることに対して「ここやっていない」と誰にでも指摘できるようになっているし、ハーさんに言われるとみんな素直に受け入れるようなところがあるので、そういう面でも雰囲気がやわらかくなっているように感じます。

ハーさんも若菜さんも仕事に対して積極的で、いろいろな指示も嫌がらずに何でも前向きに取り組んでくれます。そういう姿勢の人は、例え失敗しても経験したことが次につながるの、今後の成長が楽しみです。

若菜さん 今、楽しく働けているので今後の目標とかは特にはないです。

照井課長 何か資格を取ってください。もちろん会社でもバックアップするし、そうすれば給料もあがるんだから(笑)

照井課長 この仕事のすべてにつながる「FRP成形技能士1級」という資格があるのですが、その資格が取れると仕事がいかに面白くなってくると思うので、これは若菜さんに限らず、みんなに取ってほしいです。ハーさんは外国人技能実習生の3年の期間を終えても「働きたい」と言ってくれているので、今後は今やっている仕事以外のことにもチャレンジしてもらいたいと思っています。